

Lenovo データセンター テクニカルセールス認定試験学習ガイド

2020年9月バージョン1.2

(DCP-315C)

目次

職務内容の説明3
試験情報
試験の目的
推奨されるトレーニングと学習参考資料5
例題7
オンライン模擬試験8
認定試験の登録について9
試験配信期間9
キャンセルポリシー9
再受験ポリシー10
再認定ポリシー10
お問い合わせ10

資格内容の説明

Lenovo 認定データセンターテクニカルセールスプロフェッショナルは、Lenovo 社内の販売担当者またはビジネスパートナー様の販売担当者としての役割を果たします。 各プロフェッショナルは、Lenovo のサーバー、ストレージ、SDI 製品の機能と技術的な側面を特定し説明することができ、知識を利用してお客様のニーズに対応できます。 これらのプロフェッショナルは、同じファミリー内の製品の違いを区別して、規定された基本的な要件に適した製品を決定する際に、その知識と経験を生かします。 さらに、サーバー、ストレージ、SDI 製品を所定のワークロードに従って配置して、基本構成を構築できます。 このプロフェッショナルは、Lenovo Systems Management (XClarity、XClarity Controller、CMM) に精通する必要もあります。

試験情報

● 設問数 47

• 試験時間(分) 80

• 合格点 74%

• 言語 日本語

推奨される必須スキル 本試験は、Lenovo データセンター製品の販売経験が 1 年以上の技術販売担当者を対象としています。

本試験には、2019 年 4 月 16 日時点で発表されている製品が含まれています。8 月に発表した ThinkSystem SR635 と SR655 サーバーも含まれます。

試験の目的

セクション 1 - 製品ポートフォリオの概要 (40%)

Lenovo サーバー製品の機能と技術的特長を特定/区別する (ラック、タワー、ブレード、ミッションクリティカル、高密度、エッジ)

ワークロードの状況を考慮し、お客様の要件に一致したサーバーソリューションを提案する

Lenovo ストレージ製品の機能と技術的特長を特定/区別する (SAN、DAS、テープ)

ワークロードの状況を考慮し、お客様の要件に一致したストレージソリューションを提案する

Lenovo SDI 製品の主要な特長を特定する (ThinkAgile HX、MX、SXM、VX、CP)

セクション 2 - システム管理 (9%)

XClarity について、お客様がこの製品をいつどのように使用するかも含めて説明する

XClarity Controller について、お客様がこの製品をいつどのように使用するかも含めて説明する

CMM について、お客様がこの製品をいつどのように使用するかも含めて説明する

セクション 3 - Lenovo のバリュープロポジションと差別化要因 (9%)

Lenovo データセンターのバリュープロポジションを提示する

SAP とのパートナーシップとこの関係がお客様とパートナーにもたらす価値を説明し、位置づけを行う

セクション 4 - ビジネス上の打ち合わせ (38%)

お客様がサーバーソリューションを検討する際に影響を及ぼす一般的なビジネスおよび技術的推進要因を特定する

技術要件に従いお客様のシナリオにおける Lenovo サーバーの販売機会を特定する

お客様がストレージソリューションを検討する際に影響を及ぼす一般的なビジネスおよび技 術的推進要因を特定する

技術要件に従いお客様のシナリオにおける Lenovo ストレージの販売機会を特定する

お客様が SDI ソリューションまたはクラウド向け Lenovo Engineered Solution を検討する際に影響を及ぼす一般的なビジネスおよび技術的推進要因を特定する

セクション 5 - サービス (4%)

Lenovo Simplified Service ポートフォリオをお客様に説明し、位置づけを行う

推奨されるトレーニングと学習参考資料

推奨されるトレーニングとリソースは、試験の目的に関連する知識の向上を目的としています。 この包括的なトレーニングを修了したからといって、試験への合格が保証されるわけではありません。 準備にあたっては経験とその適用が鍵となります。

Lenovo 従業員の場合は、データセンターテクニカルセールス認証試験準備カリキュラム (Grow@Lenovo) にオンライントレーニングがあります。

レノボのパートナーは、レノボパートナーハブでオンライントレーニングを見つけることができます。メインナビゲーションバーの[プログラムとトレーニング]から[マイトレーニング]へのリンクをたどります。レノボパートナーラーニング(LPL)のホームページから、左側のナビゲーションメニューで[カタログ]を選択し、DCG 認定を確認します。カタログビューで、データ・センターの技術販売認定(DCP315-C)を選択してカリキュラムにアクセスします。

オンラインカリキュラム					
☑	タイトル	コースコード	リソースのタイプ		
	Lenovo DCG テクニカルセー	DCPG001r2	PDF ファイル		
	ルス証明書 - 製品学習ガイド				
	Lenovo DCG テクニカルセー	DCPG002r2	PDF ファイル		
	ルス証明書 - システム管理学				
	習ガイド				
	Intel Optane DC Persistent	SXXW1212	オンライン学習 (17		
	Memory		分間)		
	Flex System for VM	SXXW2230	オンライン学習 (16		
	Environment		分間)		

Lenovo ThinkSystem DM お	DDMO101	オンライン学習
よび DE シリーズの概要		(30 分間)
		(
ONTAP の技術的位置づけ	DDMT200	オンライン学習
		(45 分間)
ONTAP の販売	DDMO102	オンライン学習
		(22 分間)
ThinkSystem DE シリーズの	DDET200r2	オンライン学習
位置づけ		(12 分間)
		,
ThinkSystem DE シリーズの	DDET206	オンライン学習 (8
販売		分間)
Lenovo Direct Attached	DDACD100	オンライン学習
	DDASP100	
Storage の位置づけ		(10 分間)
Lenovo テープストレージの	DTP100	PDF ファイル
位置づけ		
Lenovo のデータセンタート	DDCFP101	オンライン学習
ランスフォーメーション		(10 分間)
会話を切り出す - Lenovo の	DCLDS103	オンライン学習
 クラウド戦略		(25 分間)
7 7 7 7 7 7		(10 /31-3)
クラウドと HCI、またはその	DCLDS104r2	オンライン学習
中間に位置する製品		(30 分間)
Third A sile HOT to both a sile	DCI DT2004	DDE 7-7-1
ThinkAgile HCI およびクラウ	DCLDT2001	PDF ファイル
トプラットフォーム - 技術的		
概要		

Lenovo Scalable Solution	DSAPS2001	オンライン学習
for SAP HANA		(17 分間)
Lenovo Simplified サポート	DSVC112r2	オンライン学習
サービス		(10 分間)

例題

例題では、認定試験に出題される質問の傾向を簡単に確認できます。

- 1. ThinkSystem SR650 サーバーの機能は次のどれですか?3 つ選択してください。
 - a. 最大 4 つの Intel Xeon Bronze、Silver、Gold、または Platinum プロセッサ
 - b. 最大 2 つの Intel Xeon Bronze、Silver、Gold、または Platinum プロセッサ
 - c. 最大 24 個の DIMM ソケット
 - d. 1U ラックマウントサーバー
 - e. 最大 4 つの 1/10Gb Ethernet ポートに対応するオンボード LOM スロット
 - f. 内蔵 DVD RW 光学ディスクドライブ
- 2. あるお客様はデータセンターでダイレクトアタッチドストレージを使用しており、共有ス トレージソリューションにアップグレードしたいと考えています。 ユーザーは SMB と NFS 接続を使用してデータにアクセスしています。 一部のアプリケーションは、複数サ ーバーにアクセス可能な共有 RAW ディスクストレージを活用できます。

提案すべきストレージソリューションは次のどれですか?

- a. D3284
- b. DB400D
- c. DE2000H
- d. DM5000H

- 3. ThinkAgile VX、HX、MX に共通する特長は次のどれですか?3つ選択してください。
 - a. どの製品もすべて Hyper-V ハイパーバイザーをサポート
 - b. どの製品もすべてクラスターに同種ノードが必要
 - c. カスタムの XClarity 拡張機能の提供
 - d. 関連するインテル Select ソリューション認定を取得済み
 - e. 追加ライセンスによるアプリケーション・ブループリント・サポートの提供
 - f. DHCP および VM ファイアウォールネットワーキングサービスの提供

解答

- 1. B, C, E
- 2. D
- 3. C, E, F

オンライン模擬試験

オンライン模擬試験は、認定試験の問題と同様の内容と難易度の問題が 43 問出題されます。 模擬試験に合格しても認定は受けられません。 ただし、模擬試験を受けることで認定試験に登録する準備ができているかどうか判断したり、さらに学習が必要な分野を確認することができます。

模擬試験のスケジュールを設定するには、wsr.pearsonvue.com/lenovoにアクセスします。アカウントにログインして、試験を選択し、支払方法を入力します。 模擬試験には試験官はおらず、スケジュールを設定した後、すぐに開始することができます。

最初の模擬試験は無料で受験できます。 Lenovo は現在、初回の模擬試験については受験料 30 米ドルを免除しています。 試験のスケジュールを設定する際、支払い画面でクーポンコード 「FREE-DCP315P」を入力してください。 このクーポンは、一度のみ使用できます。 それ以降の受験には 30 米ドルの受験料が必要です。

認定試験の登録について

認定試験は、wsr.pearsonvue.com/lenovoから登録します。 Lenovo認定試験には、Web ブラウザとインターネット接続が必要です。 アカウントにログインして、試験を選択し、支払方法を入力します。 この試験には試験官はおらず、スケジュールを設定した後すぐに受験することができます。

LENOVO 従業員: 取得した認定が、Grow@Lenovo 証明書に追加されるように、アカウントを開設する 際には LENOVO の E メールアドレスと従業員番号を必ず入力してください。

LENOVO ビジネスパートナーの方: ビジネス用の E メールアドレスを、主要アドレスとして入力してく ださい。 ビジネス用の E メールアドレスを使用しない場合は、御社のパートナーステータスに影響する場 合があります。

試験に合格し、認定に必要なすべての要件を満たすと、72 時間以内に、Lenovo 認定資格管理システム 「CertMetrics」でご自身の認定証、ロゴ、デジタルバッジにアクセスする方法が記載された E メールが 、Lenovo から送信されます。

試験配信期間

試験の配信期間は、登録してから1日です。1日が過ぎると、試験配信期間が終了し、受験料の払い戻しも受験も不可能になります。 この期間後に試験を受けるには、再登録して試験料を支払う必要があります。

キャンセルポリシー

試験を開始する前で、配信期間が切れていないかぎり (登録後1日以内) 試験をキャンセルすることができます。

再受験ポリシー

認定試験認定試験に不合格の場合、同じ日に再受験できます。 ただし、2回目の試験が不合格だった場合、3回目以降の試験は、再受験まで30日間間隔を空ける必要があります。 再受験する場合はすべて、公表されている受験料全額をお支払いください。 合格した認定試験を再受験することはできません。

模擬試験模擬試験は同じ日に再受験できます。 再受験に割引はありません。公表されている試験費用を全額支払う必要があります。

再認定ポリシー

DCP-315C 試験の合格証明書は2年間有効です。 再認定を受けるには、最新バージョンの認定 試験に合格する必要があります。 Lenovo の認定資格管理システム <u>CertMetrics</u> にアクセスし て、ご自分の認定ステータスを確認してください。

お問い合わせ

ご質問やご意見がある場合には、Lenovo 認定プログラムチーム: LenovoCerts@lenovo.comまでご連絡ください。